

令和元年度「地域学校協働活動」推進に係る文部科学大臣表彰について

文部科学省では、地域全体で次代を担う子供たちを育成するために、地域と学校が連携・協働し、地域の教育力の向上を図り、社会総掛かりでの教育の実現を目指すことを目的に、幅広い地域住民の参画により、地域全体で未来を担う子供たちの成長を支え地域を創生する活動（地域学校協働活動）のうち、その内容が他の模範と認められたものに対し、文部科学大臣表彰を行っています。

この度、鳴瀬未来中学校運営協議会が行っている「ジョブ・カフェ（※裏面参照）」の活動が認められ、文部科学大臣表彰を受賞いたしました。

今年度は全国から 100 団体が受賞しましたが宮城県からは、唯一東松島市の鳴瀬未来中学校学校運営協議会が受賞となりましたので、取材方どうぞよろしくお願いいたします。

1 表彰式

(1) 日 時：令和元年 12 月 2 日（月） 14 時 10 分～16 時 45 分

(2) 場 所：文部科学省 東館 3 階講堂

(3) 出席者：鳴瀬未来中学校学校運営協議会 会長 さくらい かずよし さん
櫻井 一義

鳴瀬未来中学校学校運営協議会 あつみ ちづる さん
熱海 千鶴

2 受賞報告会

(1) 日 時：令和元年 12 月 6 日（金） 9 時 40 分から

(2) 場 所：東松島市役所 本庁舎 2 階 応接室

問い合わせ：教育部生涯学習課社会教育班（電話 0225-82-1111 内線 3851）

※「ジョブ・カフェ」

鳴瀬未来中学校で、平成28年度から取り組んでいる「ジョブ・カフェ」は、主に東松島市、石巻市を中心に活躍している職業人の方々から、中学校2年生が各職業についての話を聞く会です。

平成30年度からは、生徒の進路に対する意識を早い段階から高めさせていきたいという思いがあり1年生からこの「ジョブ・カフェ」に参加することとしました。

「ジョブ・カフェ」開催の初年度から、講師を引き受けてくれる企業等の団体が増え続け、平成30年度は19団体に講師として参加いただいています。

毎年講師を引き受けてくれる団体は、同じ内容にならないようにアイデアを凝らし、実際の作業体験ができる場を設定したり、作業する姿を実際に見せていただいたりしています。パティシエによるお菓子づくりでは、その場でお菓子をつくり試食ができる場面を設けていただくなど年々充実した取り組みになっています。